第３５回近畿高等学校総合文化祭
演　劇　部　門　実　施　細　目

１　日　　時

平成２７年１１月１９日（木）

17：00	～	18：10	リハーサル【奈良県①】
18：10	～	19：20	リハーサル【京都府②】
19：20	～	20：30	リハーサル【鳥取県③鳥取県立倉吉東高等学校】

１１月２０日（金）

9：30	～	10：40	リハーサル【鳥取県④鳥取県立鳥取商業高等学校】
10：40	～	11：50	リハーサル【兵庫県⑤】
12：30	～		開場　受付
13：00	～	13：20	開会式
13：20	～	14：20	上演【奈良県①】
14：45	～	15：45	上演【京都府②】
16：10	～	17：10	上演【鳥取県③鳥取県立倉吉東高等学校】
17：25	～	17：55	講評①②③
18：10	～	19：20	リハーサル【和歌山県⑥】
19：20	～	20：30	リハーサル【滋賀県⑦滋賀県立虎姫高等学校】

１１月２１日（土）

9：40	～		開場　受付
10：00	～	11：00	上演【鳥取県④鳥取県立鳥取商業高等学校】
11：25	～	12：25	上演【兵庫県⑤】
13：20	～	14：20	上演【和歌山県⑥】
14：45	～	15：45	上演【滋賀県⑦滋賀県立虎姫高等学校】
16：00	～	16：40	講評④⑤⑥⑦
17：00	～	18：10	リハーサル【大阪府⑩大阪府立山田高等学校】
18：10	～	19：20	リハーサル【福井県⑨福井県立羽水高等学校】
19：20	～	20：30	リハーサル【三重県⑧三重県立桑名西高等学校】

１１月２２日（日）

9：40	～		開場　受付
10：00	～	11：00	上演【三重県⑧三重県立桑名西高等学校】
11：25	～	12：25	上演【福井県⑨福井県立羽水高等学校】
13：20	～	14：20	上演【大阪府⑩大阪府立山田高等学校】
14：45	～	15：30	交 流 会
15：30	～	16：30	講評⑧⑨⑩・閉会式

2　会　　場

米子コンベンションセンター BiG SHiP　多目的ホール

〒683-0043　鳥取県米子市末広町 294 番地

TEL 0859-35-8111　FAX 0859-39-0700

3　部門担当者

〒680-0945　鳥取県鳥取市湖山町南三丁目 848 番地

鳥取県立鳥取緑風高等学校内　演劇部門担当

梶川　誠（かじかわ　まこと）

TEL　0859-37-3100　　FAX　0857-28-0071

E-mail　kajikawa_mk@mailk.torikyo.ed.jp

4　式　次　第

開会式（１１月２０日（金）１３：００～　）

（1）　開式のことば　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
副委員長　　門脇　拓海

（2）　歓迎のことば　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
委員長　　山本　遥香

（3）　あいさつ　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会実行委員会
演劇部会長　　橋本　代里子

（4）　講師・来賓紹介　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会実行委員会
演劇部会長　　橋本　代里子

（5）　閉式のことば　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
副委員長　　門脇　拓海

閉会式（１１月２２日（日）１５：３０～）

（1）　開式のことば　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
副委員長　　門脇　拓海

（2）　講　評　　講師　群馬県立伊勢崎清明高等学校　教諭　　原澤　毅一　氏
特定非営利法人　鳥の劇場　　俳優　　齊藤　頼陽　氏

（3）　あいさつ　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会実行委員会
演劇部会長　　橋本　代里子

（4）　あいさつ　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
委員長　　山本　遥香

（5）　次期開催県あいさつ　第３６回近畿高等学校総合文化祭兵庫大会演劇部門生徒代表(予定)

（6）　閉式のことば　　第３５回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会演劇部門生徒実行委員会
副委員長　　門脇　拓海

5　表彰内容

奨励賞　　１０校　　近畿高等学校総合文化祭　　賞状（１０校）

【参加校への連絡事項および注意事項】

（1）打ち合わせ会について

ア　日程

１１月１３日（金）	9：00	～	9：40	【倉吉東高校】
	9：40	～	10：20	【鳥取商業高校】
	10：20	～	11：00	【 兵 庫 県 】
	11：00	～	11：40	【 山 田 高 校 】
	11：40	～	12：20	【 奈 良 県 】
	12：20	～	13：00	【 和 歌 山 県 】
	13：00	～	13：15	受付
	13：20	～	13：50	全体
	14：00	～	14：40	【 羽 水 高 校 】
	14：40	～	15：20	【桑名西高校】
	15：20	～	16：00	【 虎 姫 高 校 】
	16：00	～	16：40	【 京 都 府 】

イ　場所

米子コンベンションセンター BiG SHiP　多目的ホール

ウ　持参物

※舞台図面・提出用書類等は後日上演校へ送付致します。＊の書類は該当する場合のみです。

①　脚本　６部（きっかけ記入　３部、きっかけ未記入　３部）
②　舞台図　３部（場面ごとに。２部は舞台打ち合わせ用、１部は照明打ち合わせ用）
③　舞台備品使用一覧表　３部
＊④　舞台セットの写真（シーンごと。舞台正面からの写真が望ましい。）
⑤　照明 Cue シート　２部
府県大会の照明仕込み図・データ表・絵コンテ(舞台正面図)・上映ビデオ・舞台写真など、照明イメージを表現するものを可能であれば揃えてください。
＊⑥　特殊照明・持ち込み機材使用一覧表　３部（使用する場合）
⑦　音響要望書　３部
＊⑧　音響持ち込み機材使用一覧表　３部
⑨　進行関係確認表
⑩　搬出入カード　３部
⑪　プログラム原稿　１部……Ａ４縦　書式自由(提出頂いたものをそのまま印刷します。)
⑫　上演校プロフィール作成原稿
⑬　交流会参加申込用紙　１部
＊⑭　上演許可証　１部（創作の場合は不要）
＊⑮　駐車場利用調査書
⑯　ビデオ撮影許可書

エ　下見

舞台・楽屋の下見が可能です。

（2）舞台について

ア　間口・高さ・緞帳・袖幕

○間口　８間　／　奥行き　約７間　　○高さ　約７~８ｍ(スノコまでの高さ１９．５ ｍ)
○緞帳昇降速度　　１６秒（上演校の方はきっかけを出してください。昇降は電動で、下手に操作盤があります。会館技師が操作します。）
○袖幕　上手下手ともに狭めてアクティングエリア８間(約１４．５４ｍ)を基本とします。
一番前の一割幕、２バトン袖幕で間口を狭めることはご遠慮ください。

イ　舞台設備

平台	３尺×６尺	３５　枚	３尺×３尺	４	枚
	４尺×６尺	２６　枚	３尺×４尺	３	枚
	６尺×６尺	１２　枚	２尺×６尺	２０	枚
箱馬	６寸×１尺×１７寸	６０　個	６寸×１尺×１尺	５７	個
開き足	３尺×２尺４寸（２尺８寸高）	１０　個			
	４尺×２尺４寸（２尺８寸高）	１０　個			
	６尺×２尺４寸（２尺８寸高）	１０　個			

ウ　舞台諸注意

〇大道具・装置およびその設置について

・大道具・装置については、舞台での設置・進行や運搬に十分留意し、製作してください。
・高さや重量のある大道具は、特に充分な安全対策を講じてください。
・人形立ては、各校で用意してください。
・バミリテープとしてガムテープを使用することはできません。また、蓄光テープを使用する場合は、上演直前の仕込み時にバミリテープの上に張り、上演終了後、必ずはがしてください。
・地がすりは敷きません。
・床面への釘打ちは可能ですが１．５寸までとします。
・スモークマシンは、会館のものを使用します。(DF-50)
・液体状のもの（本水[ほんみず]・血糊等）は原則使用禁止です。シャボンの使用についてはご相談ください。
・食品類（消えもの）の利用は原則禁止とします。
・舞台を汚損する物品の持ち込みを禁止します（水、土、砂など）。
・火気（本火・線香・ピストル・クラッカー等）の使用は原則禁止とします。
・散乱するおそれのあるもの(雪・花吹雪や演出上必要とされる割れもの等)を使用される場合は、必ず事前にご相談ください。使用する際は散乱しないように工夫した上で、短時間で撤去していただくようお願いいたします。

〇吊り物類について

・吊り物は短時間で確実に吊れるように製作してください。使用するバトンは、会館職員が最終的に決定します。なお、構造・形状等が危険と判断される吊り物は、使用をご遠慮いただくことがあります。バトン操作は電動バトンです。
・ワイヤーとカラビナを使用することを基本に、落下防止の安全対策を図ってください。
ワイヤーとカラビナは上演校で準備してください。また、ワイヤー・カラビナ・吊り物それぞれに学校名を明記しておいてください。吊り物には重量も明記してください。
・吊り物に使用するバトンは、全上演校打ち合わせ終了後の調整を経て、最終的には大会本部が決定します。吊り物の大きさ・照明の関係等で使用するバトンを変更してもらうことがあります。
・舞台機構に関わる操作盤・綱元は舞台下手になります。
・吊り込み時間等の詳細については、打ち合わせ後に改めて連絡します。
・サスバトンは電動です。なお、綱元の操作は専門スタッフが行います。生徒の操作は禁止します。

〇その他

・緞帳の昇降、バトンの上げ下げの綱元操作については、きっかけは各上演校でお願いします操作は専門スタッフがします。引割幕の操作や吊りものの仕掛け等は出場校でお願いします。
・舞台監督を決めて下さい。舞台下手で各きっかけを出すことが最もスムーズにいきます。どうしても専任の人員が確保できない場合は、できるだけ同じ人がきっかけを出すようにしてください。
・舞台監督と照明室・音響ブースとの連絡のためのインカムは舞台下手にあります。

（３）照明について

ア　○照明の様子のわかる上演ビデオ、舞台写真を打ち合わせ時にできるだけ用意してください。

イ　○スタッフ打ち合わせを効果的かつ正確に行うため、各府県大会で使用した照明仕込み図・きっかけ表（Qナンバーを書き込んだ台本(暗転もQの数に入れる）)、データ表や Cue シート。照明イメージ・照明エリア図)・きっかけ記入済み上演台本等をご用意ください。
また、絵コンテ（舞台正面図）や舞台写真等、照明イメージを伝える助けとなるものをできるだけご用意ください。

ウ　○持ち込み機材については１１月１３日（金）の打ち合わせ会のときにご相談ください。

エ　○本番について
・フェーダー操作は原則として上演校の生徒に行っていただきます。
・操作は上演校がピンルームで行います。使用する場合は、打ち合わせ会のときにお申し出ください。
・調光室、ピンルーム、音響操作卓、舞台との連絡には、インカムが利用可能です。

オ　○その他
・特殊照明機材の使用については打ち合わせ時にご相談ください。
・持ち込み器材については、事前に灯体の種類、容量、コンセントの型等をお知らせください。機材搬入の時期が大道具とは別になる可能性があります。また、上演終了と同時に撤去出来ない場合もあります。その場合、当日の終演を待っての撤去となります。大道具の灯入れについても、持ち込み機材の中に入れて申し出てください。
・照明卓の操作は、原則として上演校の照明係が操作してください。リハーサル時にメモリーに記憶させますので、上演校照明担当者は照明を決定できる方でお願いします。
・基本仕込みについては、全ての仕込みが出来るわけではありませんので、優先順位もつけておいてください。

（４）音響について

ア　○音響機材はすべて会館のものを使用します。
・CD プレーヤー（２台)・が設置されます。ミキサー、ＣＤプレーヤー（２台）を基本仕込みとします。

イ　○上記以外の機材（ノート PC 等）を持ち込む場合は、11 月 13 日の打ち合わせ会のときにご相談ください。

ウ　○音響機器の操作場所（音響卓の設置場所）は、客席後方です。（客席を３列分使います。）

エ　○スピーカーは次のとおりです。
・プロセニアム・スピーカー（客席上部の中）……L・C・R
・はね返り・スピーカー（上手・下手）……基本的に袖幕１の裏に固定です。
・カラム・スピーカー（上手・下手）
＊要望があれば、打ち合わせ会でご相談ください。

カ　○持ち込みについて
・持ち込み機材がある場合は、打ち合わせ会で確認します。また、上演終了と同時に撤去出来ない場合もあります。その場合、当日の終演を待っての撤去となります。操作卓とのプラグの接続の関係がありますので、打ち合わせ会の際、持ち込み機材の出力端子の形等についてご説明ください。（カタログ・取扱説明書などをお持ちください。）
・舞台上に機材を持ち込んで音を出す場合についても、持ち込み機材の中に入れて申し出てください。
○舞台と客席が広いので、舞台の框にバウンダリーマイクを仕込みます。使用する、しないは音響担当者で決めてください。
○音響操作卓の操作は、上演校の音響係が担当してください。
○調光室、舞台袖との連絡には、インカムの使用が可能です。
○ＣＤなど本番用音源については、必ず音源とバックアップしたものと両方をお持ちください。

（５）進行について

ア　○上演 60 分＋設置・撤去 20 分＝80 分。上演校は時間を厳守してください。
○設置の開始と終了について

・設置の開始は進行係（顧問スタッフ）の指示を受けてから、上演校の舞台監督が進行係（顧問スタッフ）に合図してください。
・設置の終了は、上演校の舞台監督が進行係（顧問スタッフ）に合図してください。

イ　○幕の開閉・バトンの昇降のきっかけは上演校で出してください。

ウ　○上演校の舞台転換は上演校でお願いします。運営生徒役員の手伝いが必要な場合は、打ち合わせ会でお申し出ください。

エ　○バミリテープは、打ち合わせ会のときにお渡しします。バミリテープはリハーサルのときに貼ります。なお、蓄光テープは上演直前に貼ることとします。

オ　リハーサルについて

○リハーサルでは、以下のことを優先して行ってください。（制限時間は 70 分です）
・装置を置いてバミる。……制限時間の中で行うため、どこまでセッティングするか各校でよく検討しておいてください。なお、照明をあわせる必要のあるものは、明かりの当たり具合が分かるように大道具または代用のものを必ず置いてください。
・照明のシュート・確認・手直し
・音響のレベルチェック
・装置の撤去

○リハーサル経過時間は、以下の時間を計時係がお知らせします。
【開始時・30 分経過・終了 10 分前・終了５分前・終了時】

○リハーサル終了後の装置の置き場所は、舞台係の指示に従ってください。

○リハーサル時間が限定されていますので、しっかりとした段取りを考えておいてください。特に照明のフォーカス・確認・手直しに時間がかかるので、明かりの Cue を事前に確認しておいてください。

カ　○本番上演前後の進行について
・搬入……大道具は、指定された場所に起きます。

○セッティング
・開始……直前の上演校が撤去した後、上演校舞台監督が舞台中央に立ち、計時係に確認の上で、セッティング開始を宣言します。この宣言で、セッティング計時を開始します。
・終了……上演校の舞台監督は、セッティングが完了したら舞台中央でセッティング終了を宣言します。この宣言で、セッティング計時を終了します。

○上演前
・予ベル（１ベル）
……上演時刻の５分前になりましたら、音響・照明等の準備を確認後、進行係が会館の舞台担当係員に指示を出し、予ベル（１ベル）を鳴らします。
・本ベル
……予ベル５分後、進行係が講師の着席を確認し、上演校舞台監督の了解後、放送係が紹介アナウンスを行い、本ベルを鳴らします。

○上演
・上演開始
……原則として、緞帳が上がりはじめた時点で計時を開始します。緞帳の Cue は上演校舞台監督が会館の舞台担当者に合図してください。なお、緞帳が上がりはじめる前に音響が入る場合は、音響が入った時点で計時開始とします。
・上演終了
……原則として、緞帳が降りきった時点で計時を終了します。緞帳の Cue は上演校舞台監督が会館の舞台担当者に合図してください。なお、緞帳が降りきった後も音響が流れている場合は、音響が消えた時点で計時終了とします。

○撤去・搬出
・上演終了後、舞台進行係の指示で、上演校舞台監督が撤去開始を宣言し、撤去の計時を開始します。
バミリテープをはがし、道具などは指定された場所へ撤去してください。
・舞台上からすべてのものが撤去されたら、舞台監督の宣言で計時を終了します。なお、撤去作業を行っている間、舞台進行係は舞台中央にいます。

（６）楽屋について

楽屋はリハーサル・本番とも各校２時間程度（上演時間を除く）を確保する予定です。楽屋割りは上演校の人数(キャスト人数)を考慮した上で決定し、リハーサル時にお知らせします。打ち合わせ会のときにキャスト・スタッフの人数をご報告ください。

（７）交流会について

最終日の上演終了後に予定している交流会ですが、生徒実行委員会が企画運営するものです。内容が決まり次第お知らせしますので、積極的な参加をお願いします。

（８）トラック・駐車場について

搬出入口へのトラックの直付けは一台とします。４ｔトラックも直付けできます。

（９）救護

ア　救護が必要な場合は、主催者控え室(予定)までお申し出ください。

イ　会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。

ウ　医療機関における医療費および移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。

（10）交通案内

ア　鉄　　道　　JR 山陰本線　米子駅から徒歩５分

イ　自家用車　　米子自動車道米子 I.C から

山陰自動車道(松江方面行き)経由で、米子中 I.C から車で約５分

※松江方面からお越しの場合は、米子西 I.C を下りてください。

（11）会場周辺案内図

●駐車場のご案内

※ビッグシップ前駐車場（米子駅前簡易駐車場）に駐車し、米子コンベンションセンターの会議や催事に参加された方は、駐車券をご持参いただき、会場内設置の割引認証機にお通しください。

※駐車場P1～P5は、米子コンベンションセンターの近隣の有料駐車場です。
（こちらの駐車場ではコンベンションセンターの利用割引は適用されません）